

# 地球環境の保護活動表彰

アイネット 塩尻・朝日の2団体に

電気設備や情報通信設備工事などを手掛け、アイネット（松本市征矢野）が地球環境を守る活動を行う個人・団体に贈る「しおじり・あさひ環境大賞」の表彰式が12日、松本市本庄1のホテルブエナビスタで開かれた。塩尻市郊外の高ボッチ高原を中心に自然保護活動を行っている塩尻市自然保護ボランティア（82）は「地道な活動を評価していた

ラマツや自然エネルギーを活用した園舎で自然の豊かさに触れる保育を実践している朝日村立あさひ保育園が優秀賞を受賞した。

アイネットの中越慎介会長が各代表者に、表彰状と副賞（最優秀賞25万円、優秀賞15万円）の目録を贈った。塩尻市自然保護ボランティアの土川正美代表世話人（82）は「地道な活動を評価していた

だき、会員の励みになる。観光客の増加で重なりが増している自然保護活動に力を尽くしていきたい」と喜びを語った。あさひ保育園の中村聡子園長（53）は子供たちが園舎で伸び伸びと生活している様子を紹介し「子供たちの環境について考える活動を続けていきたい」と話していた。

アイネットが塩尻市の朝日村最終処分場の跡地で行っている太陽光発電事業の売電収入の一部を活用した地域貢献事業で、塩尻市と朝日村の個人・団体を対象に平成27年度から表彰を行っている。



表彰状を受ける各団体の代表者

（左 隆子）